
スマプラで逃走中～奪われた大統領の宝～

ロレン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマブラで逃走中～奪われた大統領の宝～

【NZコード】

N1754W

【作者名】

ロレン

【あらすじ】

舞台はとある大都会このシティに44人の逃走者が逃げ回る！振り向けば、迫るハンター！逃げた先は、事件・・・逃げ切れば、賞金獲得。捕まれば0。はたして・・・170分間、生き残れるのは誰だ！？

逃走者紹介

逃走者紹介

マリオ・足の速さ	普通	目標金額	204万
ルイージ・足の速さ	少し普通	目標金額	204万
クッパ・足の速さ	遅い	目標金額	190万
ピーチ・足の速さ	少し普通	目標金額	150万
ヨッシー・足の速さ	意外と速い	目標金額	176万
ワリオ・足の速さ	普通	目標金額	204万
ドンキー・足の速さ	意外と普通	目標金額	204万
ディディー・足の速さ	意外と速い	目標金額	204万
ドクターマリオ・足の速さ	普通	目標金額	150万
リンク・足の速さ	普通	目標金額	204万
ガノンドロフ・足の速さ	遅い	目標金額	204万
ゼルダ・足の速さ	普通	目標金額	170万
トゥーンリンク・足の速さ	普通	目標金額	204万

ヤングリンク（以下ヤンリンク）・足の速さ 普通 田標金額 20万

4万

カービィ・足の速さ 普通 田標金額 204万

デデデ・足の速さ 遅い 田標金額 166万

メタナイト・足の速さ 速い 田標金額 204万

ピカチュウ・足の速さ 速い 田標金額 204万

ピチュー・足の速さ 一番早い 田標金額 130万

プリン・足の速さ 遅い 田標金額 130万

ルカリオ・足の速さ 一番早い 田標金額 204万

ミコウツー・足の速さ 一番早い 田標金額 169万

レッド・足の速さ 遅い 田標金額 160万

ゼニガメ・足の速さ 普通 田標金額 177万

フシギソウ・足の速さ 普通 田標金額 175万

リザードン・足の速さ 普通 田標金額 182万

フォックス・足の速さ 速い 田標金額 204万

ファルコ・足の速さ 少し速い 田標金額 204万

ウルフ・足の速さ	意外と速い	目標金額	204万
サムス（ゼロスーシ）・足の速さ	少し速い	目標金額	204万
キャプテン・ファルコン・足の速さ	一番で速い	目標金額	204万
リュカ・足の速さ	普通	目標金額	179万
ネス・足の速さ	普通	目標金額	150万
ポポ・足の速さ	普通	目標金額	165万
ナナ・足の速さ	普通	目標金額	165万
マルス・足の速さ	速い	目標金額	195万
ロイ・足の速さ	速い	目標金額	204万
アイク・足の速さ	意外と速い	目標金額	204万
ピット・足の速さ	普通	目標金額	155万
オリマー・足の速さ	普通	目標金額	204万
ウォッチ・足の速さ	普通	目標金額	150万
ロボット・足の速さ	普通並	目標金額	170万

スネーク・足の速さ	少し遅い	目標金額	204万
ソニック・足の速さ	一番速い	目標金額	204万

逃走者紹介（後書き）

作者は漢字とかが苦手ですが、がんばります。では

オープニングゲーム(1) (前書き)

さてさて、始めます・・・。

オープニングゲーム（1）

謎の人物「・・・・・」

4つのモニターが並んでいる1つのパネルを謎の存在は左上を片手でクリックした。

ピッ。

Light city

とある日にて大都会に集められた44人の逃走者たち。

「ううう・・・。ついに始まるよ・・・。あの入気の鬼ごっこが・・・」

「緊張する・・・」

謎の声「これよりゲームを始める・・・。君たちの目の前にある4体のハンターはボックスの中に閉じ込められている。色分けされた44本。その内、一本だけがハンターを放出させるハズレの鎖。そのハズレの鎖を引いた瞬間、4体のハンターが解き放たれゲームがスタートする。さらにハズレ以外の44本の内、10本の鎖にドクロマークが付いている。それを引くと、残っている逃走者は2m前

進しなくてはならぬ。」

順番はくじ引きによって決まつてゐる……。

ネス「うへん、24番だよ……。」

ゼルダ「ラッキー 44番ー。」

ウルフ「げつ……。6番……最悪だ……。」

マリオ「俺の方が最悪だよ……1番だぜ……。」

最初に引くのは……スマーフのリーダー・マリオ。

マリオ「最初から俺つて……やっぱーぜ。」

鎮の前へと歩くマリオ。

トウーン「何色ー?」

マリオ「やっぱ俺のマイカラーレー赤だぜー。」

アイク「何があつてもハズレやドクロを引くなよー。」

マリオ「行くぜー!」

クリアか・・・放出か・・・。

ジャラッ！

シーン・・・。

マリオ「セーフだ・・・。ドクロも付いていない・・・。」

クリアだ・・・。

マリオ以外「ほつ・・・。」

マリオ「じゃ、俺は先に!がんばれよーーお前ひー!」

鎖を引いた者は、離れた場所からスタートできるのだ。

残りは43本。

2番田は・・・ピット。

「ピット」（ハンターボックスを見て）うわ〜・・・怖い・・・。

ピカチュウ「何色ー?」

ピット「僕のお似合いの白ですー行きまーすー」

クリアか・・・放出か・・・。

ジャラツ！

シーン・・・。

クリアだ・・・。

ピット「あつ・・・ハズレじゃな・・・やつたー・・・って・・・」
クロマークー！ー！

しかしへクロマーク。

ナナ「えーつ！？嘘つ！？

ワリオ「何やつてんだよー！」

フォックス「あれほど引くなと言つたの！」

ピット「！」あんながつこー！」

スタート地点から離れるピット。
ドクロを引いてしまつたため、他の逃走者は2回ずつ前進しなくてはならない。

残るは・・・42本

3番田は・・・リュカ。

リュカ「…………（怖い…………）」「

怖がりなPSエ少年。

ナナ「何色ー？」

リュカ「き、金を引きます……。（震えている）」

ハズレを引く確率は1／42。ハズレを引いた瞬間、4体のハンターが解き放たれ目の前にいるリュカに襲いかかる。

ネス「リュカ、落ち着いてー！」

リュカ「ひ……引きます……。」

クリアか……。放出か……。

ジャラツ！

シーン……。

リュカ「ああ……。怖かつた……。」

セーフだ……。

リュカ「あつ、ド……ドクロマーク……？」

ルイージ「ええ……。」

ウォッチ「またですか……。」

しかし、ドクロを引いてしまったため残っている逃走者たちは23
ずつ前進。

果たして、ハズレを引くのは誰だ！？

オープニングゲーム(1) (後書き)

もうすぐ夏は終わりか・・・。

オープニングゲーム(2)（前書き）

バルボンセラ感想ありがとうござむ！

わへ、変更・・。

オープニングゲーム(2)

4人目は・・・ロイ。

マルス「ロイ、がんばれよ！」

ロイ「ああ。」

鎮の所へ歩くロイ。

ロイ「マリオに赤を引かれたからルビー引くぜ！」

アイク「引いてくれよ赤髪！」

ロイ「な・・・お前に言われたくないぜ・・・！行くぜ！」

ハズレの確率は1／41。引けば引くほどハズレを引く確率が高くなる。

クリアか・・・放出か・・・。

ジャラツ！

シーン・・・。

セーフだ・・・。

ロイ「危ねえ・・・。良かつた、おまけにドクロもついてない。
じゃ、お先に。」

この後・・・レッドがカラフルを引いてクリア。

レッド「よかつた・・・?ドクロ・・・!」

ネス「レッド・・・何やつてんの・・・。(泣)」

しかし、ドクロマークを引いてしまい、2mずつ前進。

続けて6番田、ウルフがグレーを引いてクリア。

7番田、ポポが青を引いてクリア。

8番田、ミッキーが黄緑を引いてクリア。

9番田、ゼニガメがアクアを引いてクリア。

10番田、ウォッチが黒を引いてクリア。しかしドクロマークを引いてしまい2m前進。

11番田、サムスがオレンジを引いてクリア。

12番田、ガノンドロフが紫を引いてクリア。

13番田、ピカチュウが黄色を引いてクリア。

14番目、ピーチがピンクを引いてクリア。

15番目、マルスがサファイアを引いてクリア。しかしドクロマークを引いてしまい2m前進

16番目、リンクがエメラルドを引いてクリア。

17番目、クッパが黄土色を引いてクリア。

18番目、ナナが桜色を引いてクリア。しかしドクロマークを引いてしまい2m前進

19番目、ルイージが緑を引いてクリア。

20番目、フシギソウが青緑を引いてクリア。

残る鎖は・・・24本。

21番目は・・・ピチューだ。

ディディー「ピチューファイト!」

ピチュー「がんばるでちゅ!」

逃走者とハンターの位置はこれまでに6人がドクロマークを引いたため、8m。捕まる危険が高まった・・・!

ドクター「何色にするんだ?」

ピチュー「レモン色!」

ハズレの確率は1/24。

ピチュー「行くでちゅょー！」

クリアか・・・放出か・・・。

残りの逃走者たち

ピチュー「行くよ～！」

ジャラツ！

ガロシ!!!!ブシユゞ!

ハンター ボックスが開き、4体のハンターがエリアに解き放たれた！

ワリオ「逃げろー！」

一斉に逃げる逃走者たち。

それを追う4体のハンター。ハンターが視界に捕えたのは・・・。

ピチュー 「やばいやばいやばい……」 Lock pit you

ピチュー 「やばいやばいやばい……」

ピチューだ・・・。

ボン！

ピチュー 確保 残り43人 119:43

ピチュー 「嘘～・・・。お兄ちゃんはセーフで私がハズレ～・・・！？」

すぐに散った子ネズミ・・・。

一方、残りの逃走者は逃げ切れたそうだ・・・。

デデデ 「ははは・・・、しんどいゾイ・・・。」

息を切らしている大王・・・。

ブルルルル！ブルルルル！

ソニック 「確保情報、ピチュー確保。」

ピカチュウ 「ピチュー、もしかしてハズレ引いたの・・・？そんな・・・。」

4体のハンターから決められた時間から逃げ回る・・・。それが・

・

run for money 逃走中

マルス「さすが、ビルがたくさん建つて いる都會だな・・・。」

ピーチ「キノコ王国よつこの大都會がいいかも・・・。」

舞台はライトリシティ。いろいろとした街並みがある都會。

広さは東京ドームおよそ7個分。このヒリアを43人の逃走者が170分間逃げ回る！

賞金は1秒200円ずつ上昇。170分間逃げ切れば204万円を獲得できる。

オリマー「自首どうしようかー・・・。うーん・・・悩む。」

さうにこのゲームは自首も可能。ヒリアに設置された5か所にある公衆電話から自首を宣告すればその時点までの賞金を獲得できるのだ。

ただし、ヒリアには4体のハンター。彼らに捕まれば賞金は0！彼らは驚異のスピードと持久力を合わせ持つ、逃げ切るのは容易ではない・・・。

オープニングゲーム(2) (後書き)

長分やつと書き終えた・・・

通達？（前書き）

ああ・・・ついに学校が始まる・・・。

通達？

大都会を歩く少年。

ネス「賞金が上がっていく。でもハンターが現れるかが不安だよ
！」

ハンターは神出鬼没。いつどこに現れるかはわからない・・・。

ルイージ「ああ・・・」にはどう見ても建物が多いね・・・。
・！？」

何かを見てすぐ走り物陰に隠れるルイージ。そう、彼が見たのは・・・。

ハンター「」・・・。

ハンターだ・・・。

隠れるルイージ。

ルイージ「・・・・・・・」

通り過ぎるハンター。

ルイージ「危なかつた」・・・。

気付かれなかつたようだ・・・。

スタッフ「賞金の使い道は何で・・・」

カービィ「美味しい食べ物！――！」

食べ物のよしだ・・・。

エリア内を歩くハンター。

ハンターTG「・・・・・！」

ハンターが見つけたのは・・・。

フォックス「やべー！ハンター！」

フォックスだ。

フォックスは逃げる、そしてハンターが追ってきたのだ。

曲がり角を利用し続けるフォックス・・・。

ハンターティー? (くそ) 見失ったぞ

ハサウエーだよ、た。

フォックス「ぜえ・・・ぜえ・・・捕まるかと思つたぜ・・・！」

その頃
・
・
・
。

「マニマニ、マニマニ！」

マリオ「よつ、リンク。ハンターいたか?」

リンク「いや、さつきあつち（右）にいましたけど・・・。」

マリオ「さうか、それよりも最後まで逃げ切つてやりたいよ。」

リンク「マリオさんは負けませんよ。（笑）」

そしてこちらの方も・・・。

ソニック「おっさん、そんな所に・・・。」

しゃがんで隠れるスネークを見つけるソニック。

スネーク「戦略だよ戦略。」

ソニック「戦略とはいっても俺はないが足の速さは俺だぜー！」

スネーク「お前には負けん！俺だって隠れるのが得意だからなー！このエキスパートの憲兵がなー！」

意地を見せる2人。

謎の人物「・・・・・。」

その様子を見ている謎の人物。その直後、モニターをスライスし、表示されているパネルをクリックした。

プルルルル！プルルルル！

ファルコン「ん・・・。メールだ。・・・『通達？』これより君たちに2分間の間に特別な役割を募集するそれは・・・』」

クッパ「裏切り者・・・。」

メタナイト「裏切り者。」

ナナ「裏切り者！？」

ウォッチ「裏切り者・・・。」

リュカ「『裏切り者とは他の逃走者の位置をハンターに通報する」とだ。』』

デデデ「『その情報を元に通報した者が確保されれば賞金ボーナス10万円を与えられる。』』

ロボット「『しかし、裏切り者もハンターに捕まれば賞金ボーナスマ0。』』

ヨツシー「『先着1名のみだ。誰も望まなければ、裏切り者は出現しない』・・・。」

そのメールを見た逃走者たち。

ロイ「やるわけないだろ。こんな事なんか！」

ピーチ「みんなを裏切るなんてできないわ！－！」

トウーン「ボクがこんな役割するわけないよ。」

アイク「金は増えるが仲間を売る・・・なんてできねえよ。」

残り30秒を切ったその時・・・。

プルルルル！

？？？「？？？です。裏切り者に立候補します。」

ヨツシー「『募集が終わつた。結果、裏切り者は現れた。』ええー！？」

ポポ「『裏切り者は君たちの中にはいる。気をつけて行動せよ。』怖

いよ・・・。」「

誰も信じられなくなつた・・・。果たして裏切り者は誰なのか！？

あたりを見回すゼルダ

ゼルダ「裏切り者・・・・・一体誰・・・・？」

その時、裏切り者がゼルダの姿を見た・・・。

？？？「ゼルダ、東エリアの公園にいます。」「

ハンターOF「・・・・・。」「

通報を受けたハンターが確保に向かう！

ゼルダ「ああ、怖い、誰なの・・・・・！？ハンター！！」

ハンターOF「！！」

逃げるゼルダ。しかし、ゼルダの足では叶わない。もはや最速、逃走不可・・・。

ボン！

ゼルダ「さやあつ！」「

裏切り者通報 ゼルダ確保 残り42人 164:41

ゼルダ「そんない・・・。」

プルルルル！プルルルル！

ファルコ「メール・・・『東エリアの公園付近にてゼルダ確保』！」

サムス「『なお、この確保は裏切り者による通報だ』！」？

リンク「て言うことは・・・ゼルダ、裏切り者に見られていたって
いうことか・・・！？裏切り者め・・・よくもゼルダを・・・！」

怒りに震えるリンク。

マルス「誰ですか！？裏切り者・・・！」

裏切り者はいつたい誰なのか！？

通達？（後書き）

疲れたー···。

逃走者の中に出現した裏切り者によってゼルダが確保された。
果たして裏切り者はいつたい・・・。

ロイ「誰なんだろ・・・裏切り者・・・・・あいつだな！」

ロイは電話をかけた。

ブルルルル！ブルルルル！

アイク「ん・・・・? ロイからだ・・・・。」

アイクだ。

ロイ「アイク！裏切ったのはお前だろ！」

アイク「はあ！？ いきなり何言つんだよー・せつこうお前こそ裏切り者じゃないだろうな！-！」

ロイ「俺じゃない。」

アイク「それじゃあ、お前と同じだ。」

そして一方、こちらでも・・・。

ヤンリンク「ネス、うひがつてないよね？」

ネス「違つよ・・・僕は・・・。」

裏切り者がチームワークを乱している・・・。

160:00

プルルルル！プルルルル！

メールだ。

ピーチ「メール。『ミッショーン？ エリアに15個にハンターボックスが設置された。』15個も！？」

メタナイト「『残り140分になるとハンターが放出される。』『フォックス』『阻止するには一人で同時にレバーを下ろさなくてはならない。』『一人でか・・・。』

ミッショーン？

エリアに設置された15個のハンターボックス。残り140分になると放出される。

それを阻止するには一人で同時にレバーを下ろさなくてはならない。

ウルフ「このミッショーンやるか！」

サムス「ハンターが増えるのは『リゴリ』だからね・・・」

カービィ「めんどいからやんない！」

ルイージ「怖いけど行く！」

動けばハンターに見つかる危険が高まる。さらに、裏切り者がいるため、これらが行く手を阻む！
いきなり届いたミッション。逃走者はこれを阻止できるかー？

アシシアントー ソロー(後書き)

アマリシーンはショーンーが終わってからになります。・・・。

ミッション1 その2

逃走者たちに届けられたミッション。
果たして阻止できるか！？

ヨッシー「ミッションには行きたい、でもハンターと裏切り者に気をつけないと……」

ハンターと裏切り者が逃走者の行く手を阻む。

——東エリア・シアター付近——

ルイージ「あつた！」

最初の1個目を見つけたルイージ。
しかし、このハンターボックスは一人で同時に下ろさないといけない！

ルイージ「誰か来るのを待とう……。」

その頃……。

ディディー「あつ！兄貴、ハンターボックス見つけたよ。」

北エリア・とある道でハンターボックスを見つけたドンキーとディー

ドンキー「よし、降ろすぞー！」

二人「せーの・・・」

ガコン！

1個田封印。

ドンキー「ふうー・・・。まずは1個田・・・。」

その時・・・。

？？？「ドンキー、ディディー、西エリアのスーパー付近にいます。
」

裏切り者だ・・・。

通報を受けたハンターが二人に接近・・・。

ディディー「最後まで逃げ切って、バナナをたくさん食べたいよ。
あつ、後・・・。」

ドンキー「つて・・・ハンター！！逃げるーー！」

ハンターTG「！..」

一手に逃げる二人。

ハンターが視界に捕えたのは・・・。

「さあ、いっちかよーーー！」

「ドンキーだ。

ドンキー 確保 残り42人 158・42

ボン！

「ドンキー くそーつ！バナナー！」

「裏切り者に隙を突かれた……。

「ガノンドロフ、ドンキーが裏切り者によつて……確保。」

「ディディー、裏切り者の通報！？？？誰なんだ裏切り者……？
やつぱりあいつだ！！！」

電話をかけるディディー。

ワリオ「ん？誰からだ？」

かけたのはワリオ。

ディディー「兄貴を通報するなんて酷いよ！裏切り者……」

ワリオ「！？いきなりなんだよ！？俺様は裏切り者じゃないぞ！」

いきなり疑われるワリオ。

マリオファミリーズが乱れた……。

その一方……。

サムス「せーの……。」

ガコン！

2個目封印

サムスとフォックスが南エリア付近で合流し、ボックスを封印していた。

フォックス「まだまだ、あるな……。」

サムス「別々に行きましょう。」

別れる二人。

メタナイト「ん……。あれは……。」

メタナイトが見たのは・・・。

トウーン「！」ちー！」

トウーンだ・・・。

メタナイト「やるやー！」

トウーン「セーの・・・。」

ガロン！

3個田封印。

リュカ「まだ、終わんないのかな・・・。」

動かず隠れているリュカ・・・。

リュカ「ハンターと裏切り者、怖いよ・・・。」

行かないようだ・・・。

ルイージ「あつ！ナナ！」

ナナ「ルイージさん！」

ルイージがいるシアター付近にナナが来たのだ。

ナナ「さっそく・・・。」

ルイージ「せーの・・・。」

ガコン！

4個目封印

ナナ「ありがとう、ルイージさん！」

ルイージ「うん、とりあえず、別のボックスを探そうよー。」

二人で行動するルイージとナナ。

ハンター放出まで残り15分。

れて、変更・・・。

//ミショソン1 その3

北エリア・美術館前付近

リンク「せーの・・・」

ガコン！

5個目封印

ウルフ「まだまだ、あるようだな、だつて15個だぜ?」

リンク「そうですね。ここは別々に別れましょ。」

ウルフ「そうだな・・・。じゃ気をつけろよー。」

別れる二人。

西エリア・ゲームセンター前

マリオ「あつたぜ。」

アイク「降ろすぜ・・・せーの・・・」

ガコン！

6個目封印

マリオ「この調子で封印するぜ。」

アイク「ああ。」

次のボックスを探す二人。

と、その時だつた。

マリオ「げつ、ハンター！」

アイク「何つ！？」

遠くからハンターを目撃した二人。

ハンター「！」

見つかつた……。

アイク「くそつ……！」

マリオ「分かれる！」

二手に別れる。

曲がり角を利用して、ハンターを撒けた。

ハンター「……？」（ちつ、見失ったか……）

その近くに……。

リザーデン「あ～、早く終わんねえかあ・・・・・。」

リザーデンだ・・・。

ハンターハー「（あれは・・・・？）・・・」

リザーデン「ダダツー・・・」

逃げるリザーデン、しかし、距離が半分だつたため・・・距離が縮まつ・・・。

ボン！

リザーデン確保 残り40人 153・22

リザーデン「嘘だろ～・・・・。」

プルルルル！プルルルル！

アイク「西エリア・コンペー付近にてリザーデン確保。コンペー付近にてゲームセンターの近辺じゃん・・・・やべえ、悪いことしつまつた・・・・！」

フジギンウ「リザーデン、何やつてんだよ～・・・・。」

牢獄データーク

ドンキー「最悪だぜ・・・裏切り者・・・。」

ゼルダ「私だつて裏切り者の通報で・・・くやしいわ・・・。」

ピチュー「あたしだつて、最初にハズレでござりうつよ。」

ドンキー「運がねえなあ・・・。」

ゼルダ「皆が無事にいてくれればいいけれど・・・。」

一方・・・。

レッド「あつたぜ。」

ピチュー「行きましたよ、せーの・・・。」

ガロン!

7個田封印

ピチュー「ふう・・・。」

安心するかのよしに息を吹くペッタ。

その後・・・。

ハンターTG「！」

ハンターに見つかった・・・。

レッド「よし、この調子で・・・って、おい・ペッタ、ハンター！」

ピット「何いにいにいにいにい！――？？」

驚くながら叫ぶペッタ。

逃げる二人。

ハンターが視界に捕えたのは・・・。

レッド「くわ・・・」いかよー？」

レッドだ・・・。

ピ-----

lock

RED

ボン！

レッド確保 残り39人 150:23

レッド「残るゼニガメとラシギンウ一匹に負けた・・・。」

運の無い少年・・・。

プルルルル！プルルルル！

ゼニガメ「レッド確保。やつぱり・・・。」

ハンター放出まで残り10分。

II フラッシュノー キの4 (漫畫)

聞こえていましたがピチューは女です。

ミッション1 その4

ハンター・ボックスが7個封印されるも残りは10分。
果たして間に合うか！？

東エリア・公園付近

ルイージ&ナナ「セーの・・・」

ガコン！

8個封印。

さらば・・・

南エリア・ガソリンスタンド前

ガコン！

9個封印

ファルコン「ふう・・・。」

ピーチ「気をつけてね、ハンターと裏切り者には・・・。」

別れる二人。

その後・・・。

？？？「ファルコン、ピーチ、南エリアのガソリンスタンド前にいます。」

裏切り者が見た・・・。

ハンターKR「・・・・・・」

通報を受けた近くのハンターが確保に向かう。

ピーチ「うへりりりりりんりへ？つて、ハンター！」

ハンターを遠くから撃し、すぐ逃げるピーチ。

ハンターKR「・・・・・・」

ピーチ「さやーーー！」

逃げるピーチの先には・・・

「さて、次のハンターボックスはどうに……。」

ファルコンだ・・・。

ピーチ「フルコン！ヘルプミー！！！」

「フルコン、って、何ハンター、連れてきてるんだよ！？」

ハンターが一人に迫る！

「パソコン、そっちに逃げろ！俺がこっちだ！」

ヒー子を左に逃げさせ、アーヴィングはまっすぐ逃げる

ハンターのダーニゲットがアルコンに変わった。

。川の曲がり角を利用して逃げる。

しかし、ハンターも速い。距離は縮まらない。

フルコンが逃げた先には
・・・。

ロボットだ・・・。

ファルコン「んげっ！？やばいロボット！ハンターだ！逃げろ！…」

ロボット「…？ファルコンさん、何連れてきてるんですか…？」

巻き添えされ驚くロボットも逃げる。

ファルコンがロボットを抜いた・・・。

ターゲットが変わった・・・。

----- lock ROBOT

ボン！

ロボット確保 残り38人 148:32

ロボット「ファルコンさん…・・・酷いです・・・。(泣)」

ロイ「何だ……ロボット確保。」

ピーチ「ロボットさんが……。それより、ファルコンさん、逃げれたかな……？」

ファルコン「うわっ……せっせつました！ロボット、ごめん……。」

？？？「！？ファルコンとピーチを通報したのにロボットが確保じゃないか！」

そう、ロボットは通報されていない、つまり裏切り者はボーナスはもらえない。

その頃……。

マリオ&ファルコ「せーの……。」

ガロン！

10個封印

ファルコ「ん……？」今、ハンターボックスが封印されていないのは残り5個……。『

マリオ「結構、みんなやってくれたものだな……。」

ハンター放出まで残り5分

北エリア・駐車場付近

リンク「マルスさん！」

マルス「リンクさん、早く！」

レバーを握む二人

ガコン！

11個封印

リンク「さつきのメールで残りは4個か・・・。」

マルス「みんなやつてるかなあ・・・。」

不安に言つ一人。

ミッション1 その5（前書き）

最近、感想来ない・・・。
やつぱり、自分の知識が足りないのか・・・？

ミッション1 その5

ハンター放出まで残り4分30秒となつた。

東エリア・銀行付近

ガコン！

12個目封印

トウーンとスネークがハンターボックスを封印。

トウーン「みんなやつてるかなあ・・・？」

スネーク「そうだな・・・ハンターがいる・・・！」

遠くからハンターを目撃した二人。

トウーン「嘘つ！？」

すぐ隠れる二人。

ハンターTG「・・・。」

気付いてないようだ・・・。

スネーク「危ねえ・・・。」

トウーン「・・・。」

その「ひらがな」も・・・。

ナナ「えい！」

ガコン！

13個目封印

ルイージ「だいぶやつたね・・・。」

ナナ「これで私たち3個目じやん！」

その後・・・。

？？？「おっ、ルイージとナナ発見」

裏切り者が見た・・・。

ナナ「～」

？？？「ルイージ、ナナ、東エリアのカフェ付近にいます。」

ハンター TG「・・・・・。」

通報を受けたハンターが確保に向かう！

ハンター放出まで残り2分

ナナ「少し休もつか。」

ルイージ「うん、少しここに立つよ・・・・・・・・つて、あつ
！ハンター！」

ハンター TG「・・・・・！～」

ナナ「マジー！？」

二手に別れる二人。

ハンターが視界に捕えたのは・・・。

ナナ
だ。

ナナ「こっちに来ないで～！！」

ボン！

裏切り者通報 ナナ確保 141:47

ナナ「そんな～！」

裏切り者に隙を突かれた。・・・。

プルルルル！ プルルルル！

ヨツシー「ナナ確保！なお、これも裏切り者による通報だ！？」

「ナナが裏切り者に・・・！？」

ガノンドロフ「裏切り者が見たつていうことか・・・・。」

ルイージ「裏切り者がボクたちを見たと言つ訳……!?」

驚くルイージ。

ルカリオ「ミュウツー…早く…」

ミュウツー「分かつてる……。」

ガコン！

14個目封印

ハンター 放出まで残り40秒……。

ヨッシー「早く早く！」

オリマー「はあはあ……。

ヨッシー「行きますよーー！」

二人はレバーを掴んだ。

二人「せーの……」

ガコン！

15個目封印

ミッショングリニア

プルルルル プルルルル

カービィ「ミッションの結果、全てのハンターボックスが封印された。」

フォックス「おお、他のみんなもやつてくれたのか！」

リンク「皆さんのおかげです！」

全てのハンターボックスが封印されたため、ハンターは4体のまま。

残り時間 139:50

〃ショーンー その5（後書き）

次回、ついに大統領登場！

確保者 ピチュー、ゼルダ、ドンキー、リザードン、レッド、ロボット、ナナ

は裏切り者通報で確保された者

疑われた男 都会に来た大統領（前書き）

最近、パソコンの動作が遅いなあ・・・。

疑われた男 都会に来た大統領

139・30

ウルフ「ワリオ、お前に一つ言つ……お前が裏切り者だろ?」(電話中)「

ワリオ「だから違つていいてるだろ!」(電話中)「

まだ、裏切り者の探し合いが続いているようだ……。

ウルフ「それよりもビニにいるんだ……?」

ワリオ「……(辺りを見回す) 南エリアの病院にいるぜ。」

嘘だ……。誰が裏切り者なのか分からぬため、自分の居場所は教えられない……。

そしてセリヒ……。

リンク「ワリオさん、ゼルダを通報したのは貴方でしちゃうね!?」(怒)「

ワリオ「また俺にかよ・・・。俺じゃないって言つてるだろー!？」

リンク「嘘をつかないでください・・・。」

まだ怒りが収まらないリンク

ワリオ「何で俺様ばつかり・・・。」

ここまで、ディディー、ウルフ、リンクに疑われているワリオ

果たして彼は、裏切り者なのか・・・。

その頃、一方・・・・。

客がたくさん集まっていた。

その3台のリムジンの一つのリムジンから大統領が降りてきたのだ。

大統領「皆さん、ここにちは！私は大統領のアン・ヴォリフです！
今日は私が命よりも大事にしていた宝を展示館で見させたいと思つ

- ۱۰ -

大統領がライトティに来日して、展示館で自分の宝を飾るために
来ていたのだった

幹部1「大統領、こちらへ。・・・。」

幹部、SPたちに囲まれて大統領は展示館へ向かう。その中に、SP2、3人が何かを運んでいた。どうやらそれこそが宝らしい

そして、ついていく住民たち

だが、その中に・・・。

？？？「フフフ・・・、大統領の宝は絶対に・・・・・。」

マルス「ん? あれは・・・何だろう・・・?」

マルスが見たのは幹部、SPたちに囲まれて展示館に向かう大統領と住民たちだった。

マルス「あれが、大統領…………って、あれ……どう見て
も伊集院北斗さんじゃないですか！？」

* 大統領役・・・伊集院北斗（アイドルマスター（ちなみに作者は
原作未プレイです）

サムス「あれって大統領じゃないの？」

ミュウツー「ん？あれが大統領か…………以外と若いな……。

」

なさしげに大統領を見ている逃走者たち。
だが、その時・・・

ピカッ。

逃走者たちの左肩についていた物が光り始めた・・・。

疑われた男 都会に来た大統領（後書き）

残る逃走者：マリオ、ルイージ、クッパ、ピーチ、ヨッシー、ワリオ、ディディー、ドクター、リンク、ガノンドロフ、トゥーン、ヤンリン、カービィ、デデデ、メタナイト、ピカチュウ、プリン、ルカリオ、ミュウツー、ゼニガメ、フシギソウ、フォックス、ファルコ、ウルフ、サムス、ファルコン、ネス、リュカ、ポポ、マルス、ロイ、アイク、ピット、オリマーウォッチ、スネーク、ソニック

ミッション2 その1 アラーム音を解除しろ！

逃走者たちの腕に付けられた機械のような物が光り始めた！これは一体！？

プルルルル！プルルルル！

メールだ・・・。

ディディー「メール・・・。」

オリマー「ミッション2」

フォックス「君たちの腕に付けられた装置が光り始めた。」

サムス「このアラームの音はハンターに反応し、近くにいるハンターが確保に向かう。」

ロイ「それを回避するには暗証番号を入力しなくてはならない。なお、暗証番号は北エリアか南エリアの掲示板に張られている。」

リュカ「ただし、他の逃走者に暗証番号を教えてもらつことを禁止するため、全員が解除するまで携帯の電源は切らせてもらつ。」
ええーー！？」

これにより携帯の電源が切れ、自分の自力で行かなければならぬ！全員が解除するまで、電源は復活しない！

ポポ「怖いけど早く解除しないと・・・。」

ずっと隠れていたガノンドロフも動く

ガノンドロフ「ちっ、自力かよ……くそつ。」

ヨッシー「これだとハンターが……。」

エリアには4体のハンター。動けば、見つかる危険が高まる！
さらにアラームの音がハンターを呼び寄せるため、困難となつた！

メタナイト「確か……」
「は……（地図を見る）南エリアだ……
・。早いとこ、掲示板……。」

ルイージ「え」と……
「確か……」
「は……。」

ファルコン「東か……」
「は北東だ、とすれば……北だ！」

北の掲示板に向かうファルコン。

カービイ「怖い……。」

急いで掲示板の方に走るカービイ。

ピーチ「裏切り者がいるため、見つかればハンターに位置情報を教え

られてしまう！」

？？？「あつた！番号は・・・『7716』か！よし・・・。」

番号を入力する逃走者。その正体は・・・。

メタナイト「早いとこ、解除できたな・・・。」

メタナイトだ・・・。

メタナイト ミシションクリア

そして、別の掲示板を見つけ、解除する逃走者・・・。

ルイージ「『9646』・・・やつた！解除できた！」

ルイージも解除ができたのだ。彼は意外な事にここから半分離れた所にあつたのだ。

ルイージ「ここから近くてよかつた・・・。」

その後、リンク、ファルコ、オリマーが解除。

しかし、全員が解除するまで携帯の電源は復活しない。
果たして、全員解除できるか！？

ハシシアノニ オリニ (繪書き)

10月9日に逃走中。だけど、3か月ぶりだ・・・。

アラームを解除するには来たか南の掲示板にある番号を入力しなくてはならない

さらに、他の逃走者に教えてもらうことが禁止のため、全員が解除するまで携帯は電源を切らされている…

ヤンリン「ああ～うるさこよ…」の音…。

辺りを警戒しながら掲示板の方に進むヤンリン。

アラームの音がハンターに聞かれればハンターに気付かれる。

その頃…。

クッパ「『7716』だな。」

北の掲示板を見て、解除していたクッパ。、ソニック
クッパ、ソニック クリア

ソニック「音が消えた…。」

クッパ「これで安全だ…。後はハンターを見分けやすい場所にいよつ…。」

ソニック「気をつけろよ、亀の大王さん。」

すぐさま、ここを去るクッパ

南の掲示板がある場所でも・・・。

「アイク『4696』と……。」

アイク
クリア

「アイク、音が消えたぞ……！」これで安全だが携帯の電源はまだか・・・。

今クリアしているのはメタナイト、ルイージ、リンク、ファルコ、オリマー、クッパ、アイクだけだ。

「レジナ、」など、危ないな・・・。

ハンターTT「・・・・・！」

アラームの音に反応したハンターが接近。

ପାତ୍ରାବ୍ଦୀ ପାତ୍ରାବ୍ଦୀ

ハンター——「——」

見つかった……。

ピット「うわっ！逃げろ！——」

逃げるピット。しかし、足はハンターが上手のため……。

ピ———LOCK PIIT

ボン！

ピット確保 残り36人 138:33

かなわなかつた……。

ピット「もう……アラーム邪魔だ……」

敗れ散つた白き天使……。

レッド「ピット確保。きっとアラームの音で捕まつたんだな……。

——

一つ言い忘れていたが、牢獄にいる者たちの携帯は電源はきりれていないのだ！

マリオ「兄貴ーーー！」

ドクター「マリオか・・・。まだ解除できていなかつたか・・・。
私もまだだが・・・。」

マリオ「ああ、早いとこ、解除しに行こうぜ。」

共に解除しに行くW^{ダブル}マリオ。

？？？「ちえ・・・、こんな時に電源が切れるから通報できない。
・・・」

裏切り者だ・・・。そう、今電源が切れているため、裏切り者は通報
できなうことになつていた。

その事に逃走者たちは気づいていない・・・。

その頃、ミコウジーとネス共に行動していた。

ネス「ハンターと裏切り者とアラームの音が邪魔でこれじや、動け
ない・・・。」

ミュウツー「…………ネス、私は気付いたが裏切り者は今の状態では通報できないと思つてゐる。」

ネス「えつ…………どういう事…………あつ…………もしかして…………！」

ミュウツー「そうだ、今は携帯の電源が切れているからだ。」

ネス「なるほどね…………ミュウツーさすが！つまり、今、気をつけるのはハンターとアラームの音だけだね！――」

ミュウツー「とにかく気をつけていかないと…………ハンターいたぞ…………！」

ネス「えつ――？」

一人の前方にハンター、すぐさま逃げるミュウツーとネス。

ハンターKR「…………」

しかし、その音によつてハンターに気付かれた！

ネス「来た――！」

ミュウツー「二手に別れる！」

二手に別れる遺伝子ポケモンとP.S.E少年

ハンターが視界に捕えたのは…………。

ミュウツー、ネス、逃げ切れるか！？

//シ・シ・ン その2（後書き）

一つ言い忘れていたが、ドクターはマリオの兄という設定になつて
いる。（自分の設定）

ネスは//コウジーの弟子です。

ハラシニア その3 (前書き)

今回の逃走中、全滅免れたり

ミッション2 その3

前回、ハンター追われた2人！！ハンターが視界に捕えたのは・・・

ネス「来たーーー！」

ネスだ・・・。

曲がり角を使って逃げるネス、しかし、アラームの音がハンターに反応してくるため、うまく撒けない。
その上、距離がどんどん短くなり・・・。

ピ-----LOCK NESS

ボン！

ネス確保 残り35人 134:57

ネス「ここで終わり・・・？」

終わりだ・・・。

牢獄

レッド「ネス確保！」

ゼルダ「やつぱりアラームの音で・・・？」

ドンキー「みんな、大丈夫か・・・？」

ルイージ「ううん・・・、まだできていないのかなあ・・・みんな・・・。」

全員が解除できているか不安になつてているルイージ。

ルイージ「早く携帯の電源がつながってほしいよ・・・。」

そんな一方で。

ヨッシー「解除完了！」

ヨッシーが北エリアの掲示板の番号を見て、解除していた所だった。

その後、南エリアの掲示板の番号でカービィ、フォックス、ピーチ、サムス、ワリオ、スネークが解除クリアした。

？？？「うわ～っ！」

誰かがハンターに追われていた。

追われていたのは・・・・・。

リュカ「助けて～！」

リュカだ・・・。

ハンターKR「・・・・・。」（走っている）

ボン！

リュカ確保 残り34人 132・51

リュカ「もう～アラームつるさ～よーーーーーーーー（泣）」

ここで散った気弱なPSI少年・・・。

牢獄

レジデンス力確保！！

シミックの大きさ

その後、ウルフ、ルカリオ、アイク、ティティー、テテ、ピカチュウ、ヤンリンクが解除にクリアした。

その頃、共に行動しているWマリオ。

マリオ一兄貴、早くしないと……って、さっきからアラームの音、大きいぜ……！」

ドクター「確かに・・・-」のままだと・・・-」

アーティムの音が先ほどと違って、より大きくなっているのだ

ウォツチ「さらに大きくなっています！」

「やばくねえか……！あつ！暗証番号……！」

暗証番号の掲示板を見つけたロイ。

ロイ「こりまして・・・よし!解除できた!」

これで解除ができるいのは、マリオ、ドクター、ガノンドロフ、トゥーン、プリン、ミュウツー、ゼニガメ、フシギソウ、ファルコン、ポポ、マルス、ウォッチとなつた。

果たして、全員解除できるのか!?

アラームの音が大きくなりハンターに気付かれる危険性が高くなつた！

解除していない逃走者は解除できるのか！？

？？？「なんとか着いた・・・。」

看板に書かれている暗証番号を入力する逃走者……。

ガノンドロフ「よし、解除できたな・・・。」

ガノンドロフだ・・・。

ガノンドロフ ミッションクリア

その時

？？？「うわ―――っ！！助けて～！！」

ガノンドロフ「誰かが追われているんだな・・・。」

ガノンドロフはすぐさま「」から離れる。

追わっていたのは・・・・・。

ゼニガメ「助けてくれ――――――！」

ゼニガメだ・・・。

曲がり角を使って逃げるも、アラームの音が邪魔をするためかなわ
ず・・・。

ボン！

ゼニガメ確保 残り33人 129:44

ゼニガメ「嘘つ・・・。」

その頃・・・。

ドクター「よし、解除できた・・・。」

マリオが北の掲示板を見て解除していた所だった。

マリオ、ドクター ミッションクリア

マリオ「音が消えてよかつた・・・。それじゃ兄貴、気をつけろよ。」

ドクター「そっちもな。」

その後、マルス、トウーン、プリン、フジギソウが解除に成功した。

残りはミコウツー、ファルコン、ポポ、ウォッчи。

ファルコン「やつとあつた・・・。うしてと・・・。(暗証番号)を入力しながら・・・)解除できた・・・。」

ファルコン ミッションクリア

その時・・・。

ファルコン「誰だ!-?」

ポポ「ボクだよ・・・。ファルコン・・・。」

ポポだ・・・。

ファルコン「何だよ・・・。」

ポポ「あつー暗証番号ーー」うして・・・よしー解除できたー。」

ポポ ミッションクリア

そして・・・

ミコウツー「よし、解除成功！」

ウォッчи「音が消えました・・・。」

ミコウツー、ウォッчи ミッションクリア

これで全員が解除できたのだ。同時に・・・。

ブルルルル！ブルルルル！

ウォッчи「あつー電源がつきました！」

フォックス「やつと・・・全員で来たんだな・・・。」

ディディー「ミッションの結果、全員が解除にできた。」『

リンク「よかつた・・・でも裏切り者も通報が可能になつたから・・・
・気をつけないとな。』

そう、携帯が復帰したと同時に裏切り者も通報が可能になつたのだと
！逃走者たちはそれを気をつけなくてはならない！

残り時間 127:00 残る逃走者の数：33人

あつ、前の回、修正しないと・・・。

事件発生！（前書き）

就職が中々、見つからない・・・。

事件発生！

「ファルコン」「これで携帯の電源が繋がったけど……裏切り者も通報が可能になつた……。」

ソニック「誰かに見られてるような気がしていいような気がする……。」

不安げに言つハリネズミヒーローサー。

その頃……。

大統領「以上、私の演説を終わりにします。」

展示館では大統領の演説が終わり……。

大統領「皆さん、そろそろ、『ご覧になつてください！』

すると、二人のS.P.が包んであつた布を取ると……その中には輝かせる像が……。

大統領「皆さん、これが私の宝、『華麗なポーズのアイドルのクリスタル像』です！」

住民「キレイ～！」「クリスタルで輝く～！」「目がチカチカ～！」

浮かれ続く住民たち。

しかし・・・その時・・・。

？？？「よし、密達が浮かれている・・・（小声）」

？？？「チャンスだ・・・。（小声）」

？？？「今の内に・・・。（小声）」

？？？「今だ！（小声）」

カツ！

「きやあああ！」「何だ！？」「停電かー！？」「停電だー早く電
気をつけろ！」

パチッ！

幹部1「なんだつたんだ・・・！」

住民3「あつ！『華麗なポーズのアイドルのクリスタル像』が無い
！」

そこには大統領の宝が消えていたのだ！

大統領「何だつてー！？ああ・・・私の大事な大事な・・・。（
バタッ）」

ショックで倒れる大統領。

幹部3「大統領！しつかりしてください！！」

幹部1「おい！こんな物が落ちてたぞ・・・。」

幹部4「何々・・・『華麗なポーズのアイドルのクリスタル像』は頂いた。怪盗アリス一味。」

幹部2「こうなつたら、警察を頼む！（無線で）SPたちに告ぐ！大統領の宝が盗まれた！犯人はきっとこの都會にいる！捜索を開始するんだ！！」

SPは50人いて、大統領の方は10人だけだった。

SPたち「了解！！！」

50人のSPたちは展示館から外に出た。

謎の人物「・・・・・・・・」

それを見ていた謎の人物はモニターをスライスし、「A HIGH ER LEVEL OF OBSERVATION」をクリックし、60%が表示された・・・。

都會の一つのビ○カメ○ラの大型テレビからニュースが流れていた。

キャスター（テレビ）「ニュースです。先ほど、来日してきた大統領の宝が盗まれました。」

ワリオ「えつ！？大統領の宝が盗まれた！？それよりも、大統領の

宝は何なんだろうなー・・・?」

サムス「あれは大統領の部下だわ・・・ニュースの言つ通りだわ・

・・。」

この出来事が逃走者に襲う!!

//ミシショーン3 もの1 疑いを晴らせ！

前回、大統領の宝が盗まれた！！
この出来事が逃走者たちを襲う！！

123:00

プルルルル！プルルルル！

ウルフ「ん？メールか・・・。」

オリマー「『ミシショーン3』」

ワリオ「『大統領の宝が盗まれた。』そりゃさつき、分かるぜ・・・。」

ミコウツー「『50人のSPが犯人を捜すため、この都會を捜索中だ。』」

ドクター「『彼らは逃走者を見つけると笛を鳴らしていく』・・・」

ロイ「『その笛を聴いたハンターがそれに反応し、確保に向かう』ええー・・・またやつかいだ・・・。」

メタナイト「『疑いを晴らすには、展示館にいる刑事から無免許を受け取らなくてはならない。』犯人め・・・なんていう事を・・・。」

「

ミシショーン2 疑いを晴らせ！

大統領の宝が盗まれ、その犯人を捜すために50人のSPが捜索中。彼らは逃走者を発見すると笛を鳴らしハンターを呼び寄せる。疑いを晴らすには西エリアの展示館にいる刑事から無免許をもらい、疑いを晴らさなくてはならない。

現在の位置

北：ワリオ、ディティニー、トゥーン、プリン、ファルコ、ファルコン、ウォッチ

東：ルイージ、ピーチ、リンク、デデデ、ルカリオ、フォックス、ポポ、マルス、ソニック

南：マリオ、ヨッシー、ヤンリンク、メタナイト、ピカチュウ、フシギゾウ、アイク、オリマー、スネーク

西：クッパ、ドクター、ガノンドロフ、カービィ、ミュウツー、ウルフ、サムス、ロイ

トゥーン「早く急がないと！」

ソニック「彼らに見つかると笛でハンターを呼んじまうのか、気をつけでいこう。」

「フォックス」（地図を見る）には・・・東じゃんーくつそー・・・

エリアには4体のハンター。動けば見つかるリスクが高まり、裏切

り者に発見されれば通報され、さらにはＳＰ50人が捜索中。

逃走者に逃げ道は無い！

ＳＰ「！」

ＳＰが誰かを見つけて笛を鳴らした。

笛を鳴らされたのは・・・。

ルカリオ「まずい！ハンターに見つかる前に逃げなくては・・・」

ルカリオだ。

ハンター「・・・」

ハンターが笛の音に反応し、ルカリオに迫る！

ルカリオ「ハンター！」

ハンターに気付き、ルカリオは逃げる。

ルカリオ「よし、逃げきれる！」

曲がり道を使って逃げるルカリオ

ハンターOF「・・・・・！」

しかし、逃げた先に別のハンター

ルカリオ「嘘だろ！？」

ボン！

ルカリオ確保 残り32人 122:29

ルカリオ「こんな所で・・・・・。」

笛を鳴らされば、一瞬を崩す・・・。

逃走者の運命はいかに！？

ミッション3 その2

プルルルル！プルルルル！

ピカチュウ「ルカリオ確保！そんな・・・。」

ソニック「さつき、SPに笛を吹かれたからか・・・。」

ルカリオが笛を吹かれる所を目撃していたソニック

その頃・・・

SP21「！」

ピ――――――！

マルス「ヤバい！！」

こちらでも・・・。

SP44「！」

ピ――――――！

フォックス「俺たちは怪しいものじゃないぞーー！」

こつちでも・・・。

ピ――――――！

ピーチ「いやあああああっー！」

あちらでも・・・。

ピ――――――――――！

ウォッチ「ひ～！」

逃走者たちは苦戦をしていた。4体のハンター、S P 50人、さら
に裏切り者がいるため展示館に行くのは容易ではない！

？？？「まだよ・・・・これじゃ通報またできないよ・・・・！」

裏切り者だ・・・。

展示館

？？？「あつ、展示館！」

展示館に着いたのは・・・

ミコウツー「なんとか行けた・・・。」

ミコウツーだ。

ミコウツーは展示館の前に向かった。そこに今は刑事もいた。

刑事「なんだ？お前は？」

ミコウツー「私は大統領の宝を盗んでいない。」

刑事「本当か？ならお前、調べる。（警官に向かって）

警官はミコウツーの持ち物を調べた。

警官「刑事、この者は凶器、反抗できる物は持つてません」

刑事「そうか、疑つて悪かつた。これを渡す。」

刑事はミコウツーに何かを渡した。

ミュウツー「これは・・・？」

刑事「このバッジを着けていれば大統領のSPたちも身に着けている。それなら大丈夫だ。」

ミュウツー「恩にきる・・・。」

ミュウツー ミッシヨンクリア

その後、クッパ、ドクター、カービィ、ウルフ、サムス、ロイが展示館に着いて疑いを晴らしてもらえた。

ドクター「なんとか疑いが晴れた・・・。」

刑事からSPのバッジを貰つたドクター。

ドクター「でも、誰が大統領の宝を盗んだんだ・・・。」

犯人が気になるドクター。

ミュウツー「後は、ハンターと裏切り者に気をつけないとな・・・。」

「

そこに・・・。

SP27「！」

ミュウツー「待てっ！」

ミュウツーはバッジを出した。

SPが笛を吹くのを止めた。

SP27「疑つて悪かつた・・・。」

ミコウツー「さすがいいバッジだ・・・。」

残りの逃走者たちは疑いを晴らせるか！

//シニア キング（前書き）

最近感想来ない・・・。

S P 3 3 「！」

—

フアリーンは室内に笛を吹かれるも自分の俊足で振り切った。

こぢりても

ソルは笛を吹かれ必死に逃げる。アーヴィングもテ

その日

北二十九の馬作道にいはる

卷之二十一

ハンター K R

近くにいたハンターが確保に向かう！

「オッチャン、どうあえず急がないと……」
「でハンター！」

ウォッチは逃げるが速さはハンターの方が上手であるためかなう訳

がない。

ボン！

裏切り者通報 ウオッヂ確保 残り31人 121・24

ウオッヂ「悔しいです・・・。」

初代ゲームキャラクター、ここにて散る・・・。

トウーン「ウオッヂ確保！」

ファルコ「これも裏切り者か・・・。」

「？？？」「これで40万・・・。」

その頃、展示館の方・・・。

刑事「何だお前は？」

メタナイト「やつと展示館だ・・・。刑事、私はあの事件の犯人で
はない。」

ファルコン「俺もだ。」

警官が一人の中身を確認した。

刑事「どうやらお前たちでもなかつたか。疑つて悪かつた。ＳＰのバッジだ。それなら大統領のＳＰたちも分かつてくれる。」

メタナイト ファルコン ミッショングクリア

メタナイト「これならＵＦに見つかってもこれをつけておけばオッケーだな。」

ファルコン「確かに。」

その後、マリオ、ワリオ、トゥーン、ピカチュウ、アイク、オリマ一が展示館に着いて疑いを晴らしてＳＰのバッジを貰つた。

マリオ「着けていればいいんだよな・・・。」

ワリオ「ふ～、しんどいぜ・・・。」

トゥーン「もうハンターに呼び寄せは嫌だよ。」

フシギソウ「う～・・・。早く急がないと・・・。」

急ぐフシギソウ。しかし、そこは・・・。

S P だ・・・。

フシギソウ「やべっ！」

急いで逃げるフシギソウだが・・・。

ハンター TG「！！」

フシギソウ「いっ！-！-？」

ボン！

フシギソウ 確保 残り30人 119:42

フシギソウ「嘘だろ？！？」

ポケモントレーナーチーム全滅・・・。

ワリオ「フシギソウ確保。」

ピカチュウ「レッドたちのチーム全滅だね・・・。（汗）」

まだ、疑いを晴らしていないのは14人！果たしてどうなる！？

まだ、疑いを晴らしていないのは14人！
果たしてどうなる！？

スネーク「確かにこは・・・。」

地図を見て進むスネーク。

ファルゴ「くそつ！ハンターがいやがる・・・！」

ハンターを叩きして思つよつに進めない。

ヨツシー「あつ、見えてきました・・・。」

展示館に着いたヨツシー。

ヨツシー「あつ、刑事さん。ボクは犯人じやありませんのでＳＰバ
ッジください。」

刑事「本当か？その前に中身を確認する。」

警官はヨツシーの身の回りを見る。

ヨツシー「・・・。」

警官「刑事、この者に犯行の道具は何もありません。」

刑事「そうか、約束通り、ＳＰのバッジだ。疑つて悪かつた、それ

ならS.Pたちも分かつてくれる。」

ヨシシ「ありがとうございます。・・・あれ?あなたはアイドルマスターの765のプロデューサーさん(アニメ版のアイマスの765プロデューサー(男))じゃないですか?」

警官3「刑事になんて無礼な！」

ヨシシーグ・・・・・。

無言な恐竜

ミシシピノクリア

その後、ルイージ、ピーチ、ディディー、リンク、デデデ、フォックス、マルスが疑いを晴らすことができた。

その頃
・
・
・
。

ヤンコン「やっぱこ...」

SP29 「-」

笛を吹かれて一目散に逃げるヤンリン

ハンターTTT!!

しかし、笛の音でハンターに気付かれた！

— — — — —

ボン！

ヤンリン確保 残り29人 117:56

ヤンリン「くそつ・・・。」

フォックス「ヤンリン確保！」

リンク「過去の俺・・・。」

その後、デデデ、プリン、ポポ、スネーク、ソニックが疑いを晴らすことができた。

これで残るはファルコになった。

ファルコ「急がねえと・・・・・つ！ハンターが来やがった！！
くそつ！」

ハンターOF「！！」

見つかった・・・。

ファルコ「なめんな！」

ファルコは曲がり角を利用し続け・・・。

ハンターOF「・・・・？（見失ったか・・・次こそは・・・！）」

ファルコ「おっ！ ちょうど展示館が見えた！」

ファルコが向かつた先は展示館。

省略中・・・。

刑事「約束通りSPのバッジだ。」

ファルコ「ありがとな。礼を言つぜ！」

ファルコ ミッションクリア

プルルルル！ プルルルル！

カービィ「あつ！ メール。」

ポポ「『ミッションの結果、全員が疑いを晴らすことができた。』
よしつ！」

これで全員が疑いを晴らすことができたのだ。

残り時間 115:00

牢獄deトーク&犯人からの電話

（牢獄deトーク）

ピチュー「あつ、『』苦労さま。」

フシギソウ「うう、最悪だ……。」

ヤンリンク「あんなの絶対に無理だよ……。」

そつ言いながら牢獄に入獄するフシギソウとヤンリンク。

ゼルダ「これでポケモンチームはポケトレ組は全滅ね。」

ルカリオ「あと、MOTHER組もな。」

レッド&ゼニガメ&フシギソウ&リザードン「はあ……。」

ネス&リュカ「…………。」

ドンキー「ポケモンチームは残りはピカチュウとプリンとヒュウッ
ーだけか。」

ウォッチ「それにしても、誰なんでしょうね、裏切り者。」

ゼルダ「私は絶対にガノンドロフですわ！裏切り者はあいつしか思
えないわ！もし、彼が裏切り者だったら……フフフ（笑）」

ナナ「ポポは絶対に裏切り者じゃないわ。ポポは私の最高の彼氏な

んだもの…」

ドンキー「俺だってディディーは裏切り者なんかじゃないぜ。ミッシュン1の時に行動していたからな。」

ウォッヂ「早く捕まつてほしいですね。裏切り者。」

113:00

ヨツシー「残り時間は113分……はあ……早く終わんな
いかなあ……」

ゲームはまだ終わらない……。

その頃、展示館の方はといふと……。

刑事「大統領、SPの50人が捜索した結果、犯人は見つからない
模様……後、私の所に訪ねてきた『逃走中』という者たちも犯人
ではなかつた。」

大統領「そうですか……でも、私の宝はどうなつてしまふのか……

・。」

プルルルル！プルルルル！

刑事「もしもし……。」

????「刑事ね？私たちが大統領の宝を盗んだ怪盗アリスよ。」

刑事「貴様らか！怪盗アリスっていうのは！」

????「安心しなさい。大統領の宝は無事よ。さて、大統領の宝を返してほしいなら私たちの言つ事を聞くのがマシよ。」

ブツリツ！ツーツー……。

刑事「くそつ……怪盗アリスめ……。」

そんな中、エリ亞の1か所に仕掛けられた数体のハンター。これが逃走者の試練となる……。

牢獄deトーク&犯人からの電話（後書き）

次回、次のミッション発動！

るし、変更・・・。

//ミッション4 ソニー 認証装置を認証せよ-

110:00

プルルルル！プルルルル！

ルイージ「メールだ！えーと何々……」

ソニック「ミッション4 エリア中央の噴水広場に29体のハンターが設置された』29体も！？」

ポポ「『残り95分になるとエリアに放出される。』 そういうえば残っている逃走者は29人……。」

カービィ「『それを阻止するにはエリア2ヶ所にある認証装置をしなければならない。一人が認証することに1体ずつ消滅していく。認証装置は北西のホームセンター前、南東のイオンの前にある。急ぎたまえ。』ええ……。」

ミッション4 認証装置を阻止せよ！

エリア中央の噴水広場に設置された29体のハンター、逃走者の数が29人であるため29体。残り95分になるとエリアに解き放たれる。それを阻止するにはエリア2ヶ所に設置された北西のホームセンター前、南東のイオンの前にある。一人が認証すればハンターは一體ずつ消滅する。

オリマー「これは行かないと…」

ワリオ「29体が放出されたらもう終わりだー急がなければーー！」

ガノンドロフ「行きたくねえが、ハンター追加は勘弁だしな・・・。
・行くか。」

ルイージ「怖いけど・・・行く！」

全員参加するようだ・・・。

現在、エリアには4体のハンター、動けば見つかる危険が高まる！
さらに裏切り者に見つかれば通報され、ハンターに位置を知られてしまう！

この一つが逃走者たちの行く手を阻む！

プリン「ここは、確かカフH・・・。（地図を見る）・・・イ
○ンから近い！」

ドクター「ここは病院だから、近い！」

イ○ンから近かったプリンとドクターがそこに向かう！

その頃・・・。

リンク「あつ！ホームセンター！」

ホームセンターにたどり着いたリンク。

リンク「あつ、あれが認証装置！」

認証装置を見つけたリンク。しかし・・・。

リンク「えつ・・・?—どうなつてんだ・・・!?

なんと、認証装置が壊れていたのだ！

住民「あ・・・あの・・・」の装置を探していたんですか・・・?

リンク「ああ、それよりも何で壊れてるんだ・・・?

住民「実は・・・。

//シ・ショ・ン 4 その1 認証装置を認証せよ! (後書き)

入力装置が壊れていた事実とは…? 次回、明らかになる…。

「ふーとれど、感想ありがといひやれこまかー！」

//ショーン4 その2 認証装置の壊れた理由

認証装置に着いたリンク。しかし、その装置が壊れていた…！
その真相とは…！？

住民「実は…。」

（5分前）

住民「ふふふふんふん」

住民「大統領の宝が盗まれたと聞いて不安だな…ん？なんだ
あれば…。」

住民が見つけたのは…。

住民「認証みたいな機会だな…。」

…と、その時！

ドン！

住民「うわっ！」

？？？「う…。邪魔して！」めんな！」

ぶつかつたその者は焦つてどつかに行つてしまつた。

住民「なんだつたんだ…。つて…。あつ！？」

住民は驚いた。

住民「び・・・び・・・ひ・・・。」

なんと、その認証装置が建物にぶつかったことで壊れてしまつたのだー！」

～回想終わり～

住民「・・・という訳なんです・・・。」

リンク「つまりお前が誰かとぶつかつてそうなつたつていう訳か・・・。」

住民「そなんです・・・。ぶつかつた人は・・・肩に怪盗アリストという文字がついていたんですね・・・。」

リンク「怪盗アリスト・・・？ 壊れてしまつてゐるながら、どうすれば・・・使いたいのに・・・。」

住民「ごめんなさい・・・修理屋さんに頼めば・・・。」

リンク「修理屋さん・・・？ あ、修理屋さんに頼めば・・・。」

住民「確か・・・南エリアに・・・。」

リンク「情報ありがと・・・。」

そう言つて、住民は去つて行つた。

リンク「南かあ・・・」からは遠い・・・「は誰かに電話しないとな。」

まさかのトラブル...どうなる...?

文章短くてごめんなさいー。

リンク「ここは……少しでも協力しないと……誰かに掛けよう。」

リンクは電話を掛けた。

掛けたのは……。

アイク「ん……リンクからだ……。」

アイクだ。

リンク「アイク、俺だ……それより頼みがあるんだ……俺は北西のホームセンター前にいるんだ……。」

アイク「本当か？それで認証済ませたのか？」

リンク「それが……その認証装置が壊されているんだ！」

アイク「何！？メールに乗つてないぞ！！」

リンク「だろ？だから南エリアの修理屋さんに向かってこちりに連れてきてくれ！」

アイク「分かつた！」（電話を切る）くそつ！まさか、そんなことつて……！今、ここは……東だ……。」

南エリアの修理屋に向かうアイク。

その頃、リンクは・・・。

リンク「・・・な訳なんだ！」

認証よりも先に修理屋を探しに向かうフォックス。

一方のごちら・・・。

ドクター「あつた！認証装置！」

イーンでいたドクター。どうやらどうやら壊れてないそうだ。

プリン、あつ！エケターしそん！」

ドケター・フリンが！早く認証するわ。」

ドクターは認証装置をボタンを指一本で押し、5秒になった直後・

ドクター「よし！認証完了！」

プリン「次はあたしでしゅ！」

プリンも認証し・・・。

「パソコン、『認証』でしたでしょ？」

ドクター、プリン ミッショングクリア

二人が認証したため、2体のハンター消滅
残るハンター27体

その後、イオンから近かつたトウーン、ウルフ、ヨッシーが認証し、3体のハンターが消滅残るは26体のハンター

その頃、フォックスは「…」

フォックス「おつ…あが修理屋だ…！」

いち早く修理屋に着いたフォックス。

フォックス「修理屋…どこにいるんだ…！」

修理屋「んん？なんだ…お前は？」

フォックス「フォックスだ！頼みがあるんだ、北西のホームセンター前に一緒に来てくれ！俺たちが必要な機械が壊れてるんだ！だから頼む！」

修理屋「おお、分かった分かった。一緒に行こう。」

フォックス「よし！」

修理屋は修理道具を持つてフォックスと共にホームセンターに向かう！

アイク「あれだな。修理屋・・・ん? あれはフォックス・・・。
おーい! フォックス!」

フォックス「! ? . . . なんだ・・ アイクか。」

アイク「俺もリンクから電話を受けた!」

フォックス「そっちもか・・・俺もお前と同じだ」

修理屋「お友達かね?」

フォックス「まあな・・・。」

修理屋を見つけた二人はホームセンターに向かう!

II フラッシュ その4 (繪書)

こんなII フラッシュも自分で考えないとな・・・。

ミッション4 その4

ようやく修理人を見つけたフォックス・アイクと合流し、ホームセンターへと向かう！

フォックス「ハンターが来たら俺が囮になる…それまでは頼むぞ…」

アイク「分かつたぜ！」

フォックス「でも、裏切り者が邪魔しなければいいけどな…」

アイク「今は…西エリアだな…」

その頃、リンクは…。

リンク「まだか…？」

ホームセンターの中にいたリンクにハンターが接近。

* 建物には侵入可能。ハンターも侵入可能

ハンターTG「…」

リンク「…」（早く行け…）

気付いていないようだ。

リンク「危ない…」

その頃、イオンの方はといふと・・・。

ルイージ「よし、認証完了!」

ポポ「できた!」

ピカチュウ「みんな大丈夫かなあ?」

ルイージ、ネス、ピカチュウが認証し、残るハンターの数は21体。

その頃・・・。

フォックス「よし!今は、北西エリアだ!もつすぐホームセンターだ!」

アイク「今頃だが、リンクに電話するぜ。」

フルルルル!

リンク「電話だ・・・リンク!」

アイク「フォックスが修理屋を見つけて、今、俺と合流してもうすぐ着く所だ!」

リンク「本当ですか!」

アイク「ああ、それじゃあ待つてるー。（電話を切る）ミッション終了まで残り10分・・・早く急がないと・・・。」

その時・・・一人に忍び寄る黒い影・・・。

？？？「おっ、フォックスとアイク・・・。」

裏切り者だ・・・。

？？？「フォックスとアイク、北西エリアのサッカー場にいます。」

ハンターOF「・・・」

近くにいたハンターが二人の確保に向かう！

フォックス「おっ！ついに見えたホームセンター！」

アイク「よし、認証装置がこれで直るぜ・・・。って、ハンタ
ー！」

ハンターOF「！」

フォックス「アイク！修理屋を頼む！ハンターこっちだ！！」

フォックスはハンターを呼び寄せて逃げた。

同時にハンターもフォックスを追う！

アイク「フォックス・・・。」

そう不安になりながら、アイクは修理屋を連れて、ホームセンターに向かつた。

果たしてフォックス逃げ切れるか！？

前回、修理屋を見つけ、もうすぐホームセンター、しかし裏切り者に通報され、フォックスが囮に！
果たしてフォックスの運命は！？

アイク「おーい！リンク！」

リンク「その声は・・・アイク！やっと来ててくれたか！」

アイク「修理屋さん、この装置だ！早く！」

修理屋「修理は・・・7分かかります・・・。」

リンク&アイク「7分！？」

その頃、フォックスは・・・。

フォックス「くそつ・・・思ったより速い・・・。」

フォックスも中々と速いが、ハンターの方が上手！

フォックス「くそつ・・・」「ちなら逃げ切れるー。」

ハンターKR「！」

しかし、逃げた先に別のハンター！

フォックス「最悪だー！」

ボン！

裏切り者通報 フォックス確保 残り28人

104:09

フォックス「こんな所でー・・・！」

スター・フォックスのリーダー、確保・・・。

プルルルル！

ルイージ「フォックス確保！」

アイク「裏切り者の通報！？」

ファルコ「フォックス・・・。」

裏切り者「これで50万だ・・・。ククク・・・！」

リンク「早くまだか～・・・！」

と、そこに・・・。

ワリオ「やつとホームセンターに着いた・・・。」

オリマー「やつと、着いたです。」

スネーク「ふう・・・。」

この3人が着いたのだ。

ミッション終了まで残り3分

果たして、間に合つか！？

〃ショーン4 その6

ソニック「よし、認証完了!」

イーンにあつた認証装置を認証したソニック。

その後、マリオ、ミュウツー、メタナイト、ファルコ、マルスが認証し・・・

残る追加ハンターは15体

その頃・・・。

ワリオ「だから俺様じゃねえ!」

リンク「絶対嘘です!」

アイク「おい、お前らやめようよ!」

ピクオリ「二人ともケンカは・・・。」

リンク&ワリオ「シャラ プ!! (黙れ!!)」

アイク&ピクオリ「すみません。(汗)」「

修理人「ようやく修理できました!」

修理人がようやく認証装置を修理したのだ。

スネーク「やつとか・・・。最初は俺から・・・。」

認証装置を認証するスネーク。

スネーク ミッションクリア

スネーク「認証完了。お前らもケンカしてるんじゃないぞ。」

そして、アイク、リンク、ワリオ、ピクオリも認証。
残る追加ハンターは10体。

サムス「あつ、認証装置！」

その後、サムス、ティディー、クッパが認証。

ミッション終了まで残り1分

残る追加ハンターは7体

ピーチ「もう間に合わない……？」

デデデ「もう間に合わないかもしけないゾイー！」

残り30秒。

？？？「あつた、これだな……。」

認証装置を見つけたのは……。

ガノンドロフ「認証できたな……。」

ガノンドロフだ・・・。

ガノンドロフ ミッションクリア

追加ハンター 残り6体

残り20秒

カービイ「認証どこだーー!?」

ファルコン「畜生・・・。」

残り10秒

2 3 4 5 6 7 8 9

ギイ一バタン！！

ハンタ－TR&HM&KJ&JN&KT&RS

ブルルルル！

ルイージ一頼む・・・。

マルス「ミツショーン失敗 フォックスが確保され、ピーチ、カービィ、デデデ、ファルコン、ロイが認証できなかつたため6体のハンター追加 合計10体』！？」

「アルコ、何やつてんだあいつらー！」

ピーチーごめん・・・」

アルコン みんなすまねえ 。。。。！」

「（やがて）たとへん（やがて）」

ハンター 63体が追加され合計103体

テテテ「10体……もはや安全な場所はないのかもしけぬな……。

その時・・・その近くに忍び寄る黒い影・・・。

ハンターKJ「・・・・・。」

「デデデ「もはや気をつけた方が……。」

ハンターKJ「……」

見つかった……。

「デデデ「……ハンターゾイ……」

逃げるデデデ。しかし、デデデの足では叶う訳がない……。

ピ――――――LOCK DED EDE

ボン

「デデデ確保 残り27人 93:56

「デデデ「は……早いゾイ……。」

大王に罰が下った……。

「プルルルル！プルルルル！」

「ウルフ「デデデ確保！やつぱりなwww」

「メタナイト「陛下……。」

自分の大王が捕まつたことで落ち込む仮面騎士。

ついに見つけた！犯人の居場所 ミッション5 50階タワーに回避せよ

ミッション失敗によりハンターの数は10体。残る逃走者は27人。
もはや安息の場所は・・・無い！

マルス「あつ、ロイ！」

ロイ「マルス・・・ごめんな・・・認証できなくて・・・。」

認証できなかつたことで傷を引きずつているロイ

マルス「ロイ、落ち込むな。次はがんばればいいじゃないか。」

ロイ「・・・。」

マルス「ロイ・・・。」

その頃、いちいちこうと・・・。

警官3「刑事！先ほど、怪しい者を捕まえました！」

刑事「何？連れてきてくれ。」

1分後・・・。

刑事「お前か、怪しい者は・・・。」

その怪しい者は先ほどの「シショウ」で住民とぶつかった怪しい者だつた。

怪しい者「ああ……。」

刑事「ん? ちょっとお前、腕に何か付いてるんだが……何々……怪盗アリス! ……って、いうことはお前は怪盗アリスの部下か!」

怪しい者（以下怪盗の部下）「そうだ……逃げ遅れてな……。」

刑事「なるほどな……（きっとここに聞けば奴らの場所が分かるな……。）おこ、お前、奴らの居場所は分かるか?」

刑事は本気の顔をした。

怪盗の部下5「うう……分かった……教えるよ……。」

1分後……。

刑事「なるほどな……よし……警部たちに伝える。奴らは東エリアの東北の付近にいるとな。」

刑事の部下（出・菊池真）「了解!」

刑事の部下2（出・水瀬伊織）「了解!」

刑事の部下3（出・如月千早）「了解!」

刑事はそつう人の部下に伝えた。

謎の人物「・・・・・。」

それを見ていた謎の人物はモニターをスライスし、ADD HUN TER x 50をクリックした。

東エリアの東北の教会塔の中に仕掛けられた50体のハンターこれがまたも逃走者の試練となる・・・。

85:00

プルルルル！プルルルル！

マリオ「メール・・・」ミッション5 現在50人の警官たちが東エリアの東北にある教会塔に向かっている。」

スネーク「どういうことだ・・・？」彼らは犯人の居場所に向かっており、『・・・』

アイク「『残り75分になると50体のハンターがエリアに解き放たれてしまう』50体も！？」

ディーディー「50体が出たら終わりだよ！！」

ポポ「50体つて・・・。」

サムス「『回避するには南西の50階タワーに行かなければならな

い。
』

カービィ「『ただし、入れるのは80分から5分間の間だけだ。』
急がないと！』

ミッション5

現在50人の警官たちが犯人がいる東エリアの東北にある教会塔に向かっている。その中に、50体のハンターがあり、残り75分になると50体のハンターがエリアに解き放たれてしまう。回避するには、南西にある50階タワーに行かなければならない。ただし、入れるのは80分から5分間の間だけだ。行かなければハンターの餌食となる。

果たして、逃走者の運命は！？

犯人の居場所を見つけた警察。

しかし、その居場所には50体のハンター！

それを回避するには50階タワーに入らなくてはならない！

トウーン「教会塔は東北にこいつて・・・（地図を見て）東エリアのカフェ付近じゃん！早くここから離れないとー！」

サムス「東にいるから早く南エリアから移動しないと・・・。」

ファルコ「ちつ！ハンターの餌食になる前に移動しねえとー。」

東エリアにいた逃走者たちも移動を始める！

しかし、ヒリアには10体のハンター。動けば見つかるリスクが高まる！

ハンターKR・TT・TG・OF「・・・・。」

ルイージ「50階タワー・・・あれ？あれじゃないか・・・？」

偶然にも50階タワーから近かつたルイージ。

オリマー「ここのは確か西エリア・・・。」

ポポ「あつーここの西エリアじゃん！タワーから近い近い！」

ソニック「ここの・・・北じゃん！早く移動しないとーー！」

移動を始める逃走者たち。

その時 . . . 。

? ? ? 「 」

裏切り者が . . .

ウルフ「急がねえと！」

ウルフを発見・・・。

？？？「ウルフ、西エリ亞の交差点付近にいます。」

ハンターHM「・・・・・！」

通報を受けたハンターが・・・

ハンターTG「・・・・・！」

ウルフに迫る・・・！

ウルフ「ここには確か西エリ亞・・・あのタワーからは近いー！」

ハンターHM「・・・・・！」

ウルフにハンターが迫る・・・！

ウルフ「よし、行けそうだ・・・つて、ハンターが来やがつた！」

ハンター HM 「！」

ウルフ「くそつ！！」

ウルフは曲がり角を利用し続けるもうまく撒けない、それどころか次第に距離が縮まりもはや最速、逃走不可・・・。

ボン！

裏切り者通報
ウルフ確保
83:47

ウルフ「嘘だろー！？」

スター・ウルフのリーダー、敗れ散る・・・。

ブルルルル！ ブルルルル！

ヨッシー、裏切り者の通報でウルフさん確保……」

「アルコ、ウルフより生き残つたのはよかつたが、スター・フォックスのメンバーはもう俺だけか？」

マルス「裏切り者は西エリアにいるんだ・・・！」

オリマー「やつと、50階タワーに着きました。。。」

と、そしる。・・・。

ルイージ「オリマーさん、シリウス……。」

オリマー「あれ？ルイージさん？いつの間にか来てたんですか？」

ルイージ「偶然にも近かつたからね。それよりもタワーのトービラが開くまであと、3分かかるんだ。だから、この物置に隠れてたんだ。」

「

オリマーもルイージと一緒に物置に隠れる。

ディディー「早く早く！」

ワリオ「（地図を見て走っている）今、シリウスは南エリア……。」

トービラが開くまで残り3分！ほかの逃走者たちは間に合つか！？

逃走中の最新情報があつたけどさつと放送されるのは1-2月だな・・・。

//シショソン5 もの2

50階タワーのトビラが開くまで残り3分！

マルス「早くしないと……。」

プリン「（地図を見ながら走つて）やつと南エリア……もうすぐ南西だ……。」

カービィ「……（通り過ぎるハンターを見て）今だ！」

スネーク「50階タワーまでもうすぐだ……だがハンターに見つからなければいいんだがな……。」

他の逃走者たちもだんまりと必死。

トビラが開くまで残り2分30秒

一方、この一人はこうと……。

ルイージ「残りあと2分半……。」

ピクオリ「……ルイージさん！しつ……。」

ルイージ「えつ？……。」

ピクオリが小さく囁く。理由は……。

ハンターTR「……。」

ハンターだ・・・。

ハンターTR「・・・・・・・・」

通り過ぎるハンター。ルイージとピクオリは口を押さえて隠れる。

ルイージ「・・・・・」

ピクオリ「・・・・・」

やり過ぎじゃようだ・・・。

アイク「残り2分を切った・・・！」

マリオ「ハンター来んなよ・・・来んなよ・・・！」

リンク「間に合ってくれ・・・ー！」

その時・・・。

ハンターOF「・・・・・・・・」

ハンターが見つけたのは・・・。

リンク「・・・！ハンター！」

リンクだ・・・。

ハンターにすぐ気付きたまま逃げるリンク

リンク「くそっ・・・！」

右に曲がるリンク。

リンクが向かつた先は・・・。

ドクター「もうすぐだ・・・って、リンク・・・ってハンターをな
んで連れてきてんだよ！？」

ドクターだ・・・。

Π-----LOCK LINK DOCTOR

ハンターOF「！..」

ハンターのターゲットがドクターに変わった！

ボン！

ドクター 確保 残り25人 81:32

ドクター「こんなのが・・・ないぜ・・・。」

未来のマリオ、ここにて散った・・・。

プルルルル！プルルルル！

リンク「ゴメン……ドクターさん……。」

マリオ「兄貴……。」

トビラが開くまで残り1分！

逃走者たちの運命は！？

トビラが開くまで残り1分

ソニック「・・・・・。トビラが開くまで残り1分・・・ハンターが放出されるまで残り6分・・・。」

50階のタワーへ急ぐソニック

ハンターKR「・・・・・。」

そこにハンター・・・。

ソニック「・・・・・。」

ハンターKR「・・・。」

見つかった！

ソニック「ん？（後ろを向く）ヤベツ！ハンター！」

ソニックはハンターに気付き、自分の持ち前の足で逃げる

ソニック「つ・・・！」

曲がり角を利用するソニック。

ハンターKR「・・・・・？（見失ったか・・・。）」

見失ったようだ・・・。

ソニック「危なかつた・・・・・となると・・・別の道から行くしかないな・・・。」

残り30秒

リンク「あつ！あそこか！」

ようやく50階タワーが見えてきたリンク

スネーク「行ける・・・！」

残り20秒

メタナイト「・・・・・。」

残り10秒

9・・・

8・・・

7・・・

6・・・

5・・・

4・・・

3 . . .

2 . . .

1 . . .

ガチャリ . . .

トビラが開いた。

ルイージ「あつ、開いたよ！」

ピクオリ「入りましょー！」

すぐタワーの中に入る一人

ルイージ ピクオリ ミッションクリア

プリン「う~しんどい・・・転がるを使えば間に合ひナビ・・・使
うことは禁止されてるんだよね・・・。」

必殺技を使うことは禁止されているプリン。

メタナイト「よし、余裕だ・・・。」

メタナイト ミッションクリア

それに続けて・・・。

ファルコ「危なかつたー・・・。」

ファルコ ミッションクリア

ミコウツー「・・・・・。」

ピーチ「はあ・・・はあ・・・しんどいわ・・・。」

マルス「早く急がないと・・・。」

ハンター「・・・・・！」

ハンターが見つけたのは・・・

ピーチ「…………血喬じょうかな…………つて、ハンター！？」

ピーチだ……。

ピーチ「来ないでーー！」

逃げるピーチ。

そして、その近くに……。

ミッキー「…………（走っている。）」

ミッキーだ……だがその近くに……ハンター！

ハンター→G「…………（振り向く）……」

ミッキー「…………うわっ！ハンター……嘘でしょー……？」

ハンターに追われて逃げるミッキー。

そのハンターに追われている一人がばったり出くわす。

ピーチ&ヨッシー「えつー?」

ヨッシーは右に曲がりピーチはまっすぐ曲がった。

ハンターTG「ーーー」

ヨッシーを追っていたハンターの標的がピーチに変わった!

ピーチ「ええつー? 嘘でしょー? 来ないでーーー!」

二体のハンターに追われたピーチ。

ピーチ

Lock PEACH

ポン!

ピーチ確保 残り24人 80:23

ピーチ「なんでようつてヨッシーを追っていたハンターが私を狙うの? ーーー!」

ヨッシー「危なかったですーーーでもピーチさん、『めんなさい』
。」

ハンター放出まで4分

ミッション5 その4

プルルルル！プルルルル！

マルス「ピーチさん確保。」

クッパ「ピーチちゃんが捕まつた。」

— 50階タワー —

スネーク「間に合つたよつだ・・・。」

スネーク ミッションクリア

その後、ヨッシー、サムス、ガノンドロフが50階タワーに入れてクリア

ハンター放出まで残り3分

プルルルル！プルルルル！

ワリオ「メール・・・』一つ言い忘れていたが残り75分になると50体のハンターが放出されるが』・・・』

ファルコン「『同時に』・・・』

ポポ「『タワーのドビラが閉まる』！？ええつ！？』

ピカチュウ「急がないと！？』

メールの残った内容に驚く一同。

そんな時・・・。

？？？「早くしないと・・・。」

裏切り者だ・・・。

？？？「ん？あれは・・・。」

裏切り者が見たのは・・・。

マルス「よし、このまま一直線でタワーへ！」

すぐさま逃げるマルス

マルス「・・・・・！？ しまった！ ハンター！ ！」

見つかった・・・！

ハンター HM 「・・・・・！ ！」

走るマルス。

マルス「よし、残り・・・ 2分40秒だ・・・ 行ける！」

近くにいた2体のハンターが確保に向かう！

？？？「マルス、南エリアの路地にいます。」

マルスだ・・・。

マルス「あと少しだ・・・。」

ハンターKR「！！」

その逃げた先に別のハンター！

マルス「いつ！！？」

ボン！

裏切り者通報 マルス確保 残り21人 77：26

マルス「リンクさん、ロイ、アイク、後は頼むよ・・・。」

プルルルル！プルルルル！

リンク「裏切り者の通報でマルス確保・・・。」

ロイ「マルス・・・！」

アイク「裏切り者め・・・！」

ハンター放出&トビラ閉門まで残り2分

ミッション5　その5（前書き）

ハンター放出＆トビラ閉門まで残り2分！
まだタワーの中に入れていないのは16人！
間に合うか！？

スネーク「よし……！」

スネーク ミッションクリア

？？？「はあはあ……なんとか間に合つた……。」

続けてタワーの中に入つたのは……。

カービィ「助かつた～！」

カービィだ……。

カービィ ミッションクリア

それに続けて……。

ソニック「セーフセーフ！」

リンク「必ずゼルダとマルスさんのために……。」

ソニック リンク ミッションクリア

ハンター放出&トビラ閉門まで残り1分半

ロイ「あつ……あれだな……。」

ついにタワーを見つけたロイ。その時……。

ハンター「…………」

ハンターに見つかった……！

ロイ「ちつ……！」のまま、タワーへ一直線だ……！

ロイは全力ダッシュ！

しかしハンターも速い速さで追ってきた……！

ロイ「おおおおおおおおおおおお……！」

ロイ ミッションクリア

ロイがタワーに入ったため、ハンターも追跡をやめ、別の方に歩いた。

ハンター「…………（覚えてろよ……今度こそは……）

ハンターが別の方を歩いた所を……

マリオ「よし、ハンターが行つた！チャンス！」

マリオ ミッションクリア

マリオ「よししゃー！」

ハンター放出&トビラ閉門まで残り1分

ポポ「残り1分!? ヤバいやばい!!」

ディディー「急げ急げ!!」

その一方・・・タワーの方は・・・。

ファルコン「危ねえ危ねえ・・・。」

アイク「助かつた・・・!」

ファルコン アイク ミッションクリア

そんな頃・・・。

刑事の部下1「よし、あそこが奴らが隠れているんだな・・・。」

刑事の部下2「三手に別れて行きましょ!」

刑事の部下3「行くよ!」

刑事の部下たちは三手に別れて教会塔に突撃した。

その一方・・・。

ワリオ「助かつた・・・。」

ミコウツー「死ぬかと思ったぞ・・・。」

トウーン「危なかつた・・・。」

ワリオ ハコウジー トウーン ミッシュヨンクリア

ハンター放出&トビラ閉門まで残り30秒

プリン「残り30秒じゃん・・・！」

クッパ「ヤバい・・・！」

ディディー「・・・。」

残つたのはプリン、クッパ、ディディーだけとなつた・・・！

その時・・・。

ハンターケ「・・・。」

ハンターが見つけたのは・・・

デイデイーだ・・・。

自分の持ち前の足でタワーの方に向かうティティー！

ハンターKJ「！！」

結果は
・
・
・
・
・

ハンター TG 「・・・・・」

4

ハンター KT 「・・・・・」

5

6

7

8

9

10

ディディー ミッションクリア

ディディーだ・・・。

ディディー 「間に合つた～！」

3

ハンター「……。」

2

刑事の部下3「

1

刑事の部下1「開けるがーー！」

0

ギイー・・・バタン！

ガチャ！

刑事の部下1「！？なんだ！？」この黒い服を着た者たちはー？」

クッパとプリンを残し、50階タワーのトビラが閉まり……
同時に50体のハンターが放出された！

75:00 1,140,000

同時にタイマーも停止した……。

クッパ「もうトビラが閉まつてしまのだから……自首しかないー！」

プリン「自首しかないでしゅー！」

自首を決断した二人

しかし

ハンター10体「！」

見つかつた。・・・。

ボン！

クツバ
プリン確保 残り19人 75:00

黒い波に飲み込まれた大魔王と風船ポケモン・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1754w/>

スマプラで逃走中～奪われた大統領の宝～

2011年11月26日15時49分発行